会計帳票と工事帳票の金額が一致しない場合の確認事項

会計帳票の金額(合計残高試算表における「未成工事支出金合計」の「残高」など)と工事帳票の 金額(工事一覧表における「**未成合計**」の「原価計」など)が一致しない場合、以下のよ うに確認していきます。

ここでは、合計残高試算表と工事一覧表の工事原価が一致しない場合を例にして、原因を追究して いきます。工事原価は、未成工事支出金科目を使用して入力しているとします。

合計残高試算表と工事一覧表の比較 ステップ[°]1



合計残高試算表「未成工事支出金合計」の「残高」と工事一覧表の「**未成合計**」
の「原価計・ない診します の「原価計」を比較します。





会計帳票の指定は「全社合計」になっていま すか?

会計帳票で部門を指定している場合、工事 帳票で選択している現場を会計帳票で指定 されている部門以外で使用していることはあ りませんか?確認しても金額が一致しない場 合は、ステップ2に進みます。

[工事帳票]-[工事一覧表]-[工事一覧表]メニュー を選択します。

完成工事原価を比較する場合

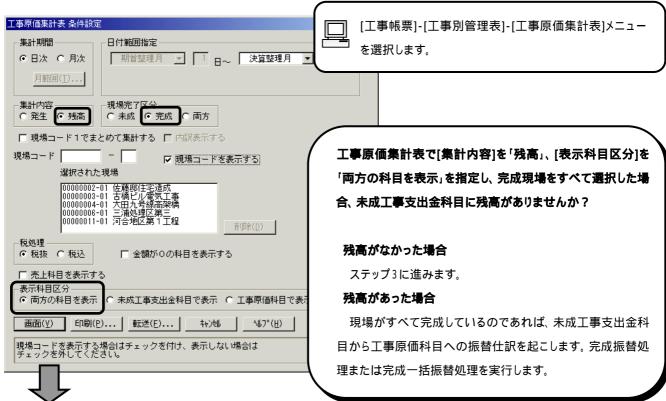
- 1.前期以前に完成している現場
- 2.工事進行基準を適用している現場
- 3.部分完成基準を適用している現場

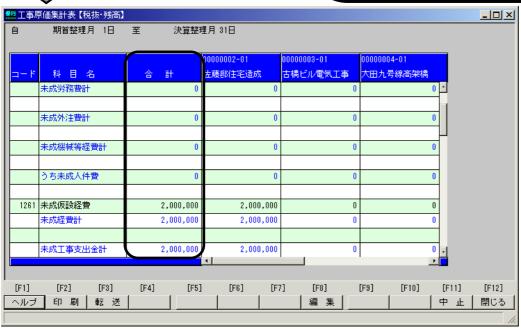
上記の現場を指定している工事帳票の工事原価は、その現場において発生した工事原価の会計期間を通算した累計 額になります。したがって、期間損益計算をしている会計帳票とは一致しません。

ステップ² 完成現場の未成工事支出金科目に残高がありませんか



🤈 完成現場の未成工事支出金科目に残高がある場合は、金額が一致しません。





完成現場の完成工事原価を比較する場合

工事原価集計表で[集計内容]を「残高」、[表示科目区分]を「両方の科目を表示」を指定し、完成現場をすべて選択した場合の未成工事支出金科目に残高があるか確認します。

ステップ3 一致しない科目の特定



合計残高試算表「未成工事支出金科目」の各総勘定科目の「残高」と工事原価集 計表の各総勘定科目「合計」を比較します。金額が一致していない科目を特定し ます。全体的に一致していない場合は、どれか一つの科目に注目します。



工事原価集計表で[集計内容]を「残高」、[表示科目区分]を「両方の科目を表示」を指定し、未成現場をすべて選択した場合の未成工事支出金科目の合計と合計残高試算表の未成工事支出金科目の残高が一致していますか?

一致していない場合、どの科目が一致して いないか特定します。

ステップ4に進みます。



完成現場の完成工事原価を比較する場合

工事原価集計表で[集計内容]を「残高」、[表示科目区分]を「両方の科目を表示」を指定し、今期に完成した現場をすべて選択した場合の工事支出金計と棚卸調整計の合計と、合計残高試算表の完成工事原価の残高が一致するか確認します。一致しない場合は、未成現場の工事原価科目に残高がある可能性があります。未成現場をすべて選択した場合の工事原価集計表で各総勘定科目の合計に残高があるか確認します。

ステップ4 現場別科目別確認リスト



ステップ3で把握した、金額が違う科目の内訳を調べます。

型 現場別科目別確認リスト	[導入処理]-[工事残高登録]-[現場別科目別確認リスト]メニ を選択します。	
総勘定科目コード 1211 総勘定科目名 未成材料仕入高 現場コード 現場名	高 工事帳票の金額を集計 (金額 上段:税抜 下段:税込)	
	福助コード 開始残高 借方発生 貸方発生 補助科目名 <u>ロード 開始残高 付待方発生 </u>	
슘 計	総勘定科目を指定した後、 <u>集計変</u> (<u>F6</u> キー)を押し、 (税 抜) (税 込)	
	画面右上に「会計帳票の金額を集計」と表示されている。 集計変	ت



「00000000-00」その他現場の行が表示されていませんか?

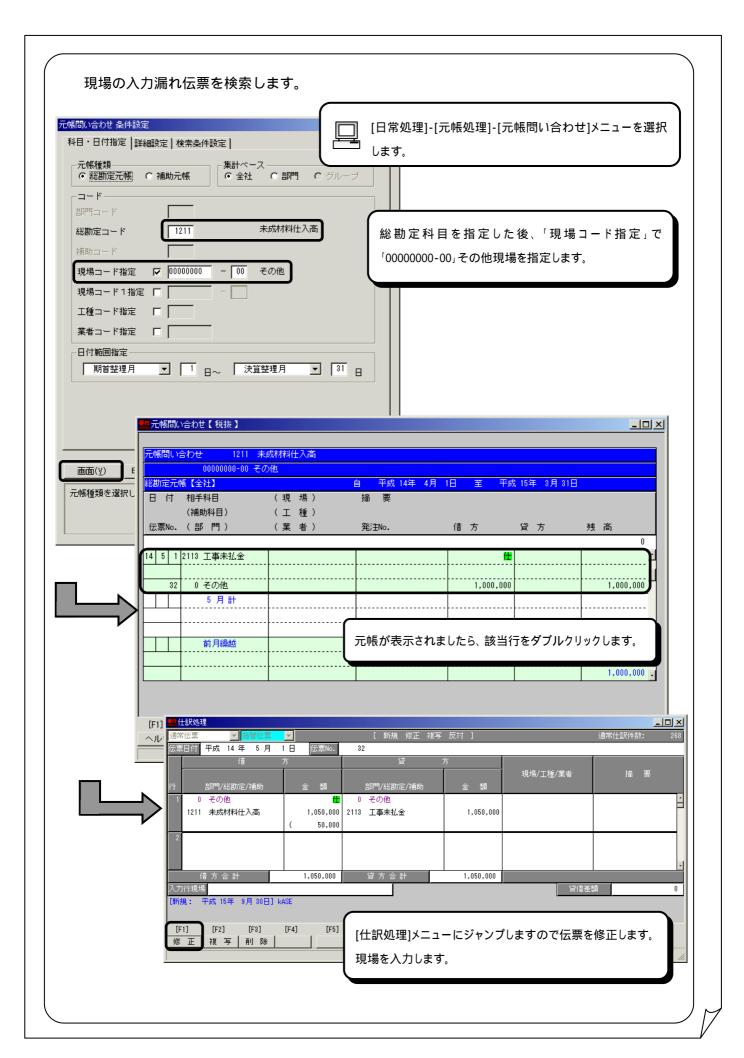
「00000000-00」の行が表示され「開始残高」に金額が表示されている場合

科目残高と現場別開始残高の合計金額が一致していません。

「00000000-00」の行が表示され「借方発生」「貸方発生」に金額が表示されている場合

未成工事支出金科目や工事原価科目を使用して伝票を入力する際に現場の入力漏れはありませんか。

仕訳処理検索や元帳問い合わせを利用して、金額が一致しない科目を使用している伝票で現場の入力漏れがないかを 確認して下さい。次ページを参照して下さい。



ステップ5 データ修復処理



ステップ4まで確認しても金額の不一致が改善されなかった場合は、会社データ に不整合が発生している可能性があります。以下の処理を行い、再度金額が一致 するか確認します。



手順を実行する前に、データコピー処理を実行して下さい。





この処理は、登録されている仕訳件数・部門・補助科目などによってかなりの時間を要する場合があります。 処理中に電源を落としたり、リセットすることは絶対に止めて下さい。